






年末恒例、横浜市内で起こった出来事や市政ニュースについて投票いただく「横浜10大ニュース」今年も、過去最多の**10,617**人の市民の皆様から投票いただき、次のとおり決定いたしました。

	1 ■ 相鉄・東急直通線開業	相模鉄道と東急電鉄の相互直通運転が開始。新駅開業や横浜市西部及び神奈川県央部と東京都心部の直結により交通利便性が飛躍的に向上するとともに、沿線地域の活性化が期待される。	<7,077 票>
	2 ■ 慶應義塾高等学校 夏の甲子園優勝	第105回全国高等学校野球選手権記念大会で仙台育英高校(宮城)に8対2で勝利し、107年ぶり2度目の優勝を果たした。	<4,517 票>
	3 ■ Kアリーナ横浜開業	みなとみらい21地区に2万人を収容する世界最大級の音楽特化型アリーナが開業。横浜出身の2人組アーティスト・ゆずのこけら落とし公演を契機とした回遊促進事業『ゆず×横浜』を実施。	<4,111 票>
第 4 位	■ 新型コロナウイルス感染症5類へ移行		<3,310 票>
第 5 位	■ 小児医療費を中学3年生まで無料に		<3,239 票>
第 6 位	■ 横浜ランドマークタワー30周年・MARK IS みなとみらい10周年		<2,798 票>
第 7 位	■ 横浜 DeNA ベイスターズ セ・パ交流戦で初優勝		<2,562 票>
第 8 位	■ 「ポケモンワールドチャンピオンシップス 2023」開催		<2,473 票>
第 9 位	■ 関東大震災から100年		<1,999 票>
第 10 位	■ 本牧市民プールリニューアルオープン		<1,473 票>

全順位は、別表のとおりです。

第1位～第33位 (2023年 横浜10大ニュース)

別表

順位	項目	票数
1	相鉄・東急直通線開業 相模鉄道と東急電鉄の相互直通運転が開始。新駅開業や横浜市西部及び神奈川県央部と東京都心部の直結により交通利便性が飛躍的に向上するとともに、沿線地域の活性化が期待される。	7,077
2	慶應義塾高等学校 夏の甲子園優勝 第105回全国高等学校野球選手権記念大会で仙台育英高校(宮城)に8対2で勝利し、107年ぶり2度目の優勝を果たした。	4,517
3	Kアリーナ横浜開業 みなとみらい21地区に2万人を収容する世界最大級の音楽特化型アリーナが開業。横浜出身の2人組アーティスト・ゆずのこけら落とし公演を契機とした回遊促進事業『ゆず×横浜』を実施。	4,111
4	新型コロナウイルス感染症5類へ移行 新型コロナウイルス感染症が法律上の「5類感染症」に移行。日常生活の行動制限がなくなりイベントも復活し、区民祭りも全区で通常開催。観光客も増え、にぎわいが戻ってきた。	3,310
5	小児医療費を中学3年生まで無料に 小児医療費助成の所得制限や、通院1回500円までの窓口負担を撤廃。子育て世帯の負担軽減が「子育てしたいまち」の第一歩に。	3,239
6	横浜ランドマークタワー30周年・MARK IS みなとみらい10周年 共同で特設アニバーサリーサイトを設置しての様々なキャンペーンのほか、ポケモンカードゲームとコラボしたスペシャルイベントなどを開催。	2,798
7	横浜 DeNA ベイスターズ セ・パ交流戦で初優勝 プロ野球「日本生命セ・パ交流戦」において、11勝7敗でソフトバンク、オリックス、巨人と並んだが、得失点率差により初優勝を果たした。	2,562
8	「ポケモンワールドチャンピオンシップス 2023」開催 アジア初となるポケモンバトルの世界大会が横浜で開催。みなとみらい地区を中心に、パレードや夏祭りなども開催され、国内外からの訪問者で街がにぎわった。	2,473
9	関東大震災から100年 1923年9月1日、神奈川県西部を震源とするM7.9の地震が発生。横浜でも死者23,440人、建物倒壊など甚大な被害を受けた。震災から100年、市内でも様々な催しが行われた。	1,999
10	本牧市民プールリニューアルオープン 流水プールやスライダー等が設置され、新たな施設に生まれ変わった。シーズンオフでも、カヤック体験やバーベキュー、キャンプができるなど、通年楽しめる施設となっている。	1,473
11	横浜ビー・コルセアーズ河村勇輝選手が新人賞とMVP 初のダブル受賞 B1リーグ史上初のダブル受賞に加え、特別表彰も含め個人6冠を獲得。また、8月に行われたワールドカップにも出場し、48年ぶりとなるオリンピック出場へ大きく貢献した。	1,391
12	はまぎん こども宇宙科学館が星の投影数世界一に 少なくとも7億個の恒星を投影できるプラネタリウム投影機として、ギネス世界記録™※に登録。 ※プラネタリウム投影機により投影された星の最多数(ワンオフ) 注:ワンオフは特注品等の意	1,240
13	みなとみらい21地区着工40周年 三井ガーデンホテル横浜みなとみらいプレミアなどのホテルも開業し、街区開発の進捗率は96%を達成。周年記念イベントとしてeスポーツ大会やシンポジウムの開催など多彩な取組を展開していく。	1,203
14	令和8年4月からの中学校全員給食に向けた取組の推進 横浜魅力発信アンバサダー高城れにさんの給食紹介動画や、横浜市立中学校の生徒たちが出演した動画を配信するなど、全員給食の実現に向けたプロモーションが進む。	1,076
15	関東学院大学横浜・関内キャンパス新設 社会科学系の3学部3学科を移転。ブックカフェや図書館など、学生だけでなく市民も利用できる交流施設となっている。	953
16	クルーズ船5隻同時着岸 日本に寄港する最大・最新のクルーズ船「MSCベリッシマ」をはじめとする5隻のクルーズ船が横浜港に着岸。5隻のクルーズ船が一つの港に同時に着岸するのは国内初。	941

17	「ガーデンネックレス横浜 2023」開催 市内各所で多くの方に楽しんでもらおうと、みなとエリアや里山ガーデンをメイン会場とし、多様な花と緑で季節ごとにまちを彩った。「GREEN×EXPO 2027」への盛り上がりにもつなげる。	905
18	山下公園エリアの新たな魅力づくり 山下公園レストハウスが市内初の飲食機能を持つ公園施設「ザ・ワーフハウス 山下公園」としてリニューアルオープン。公共空間を活用したにぎわい創出として、山下公園通りで歩行者天国を初実施。	855
19	よこはま動物園ズーラシアで 17 年振りとなるウーリーモンキーの赤ちゃんが誕生 5月3日に誕生。17 日から一般公開と同時に愛称投票を行った。来園者による投票の結果、愛称は、総票 204 票のうち 102 票を獲得した「カモミール」に決定した。	730
20	「GREENxEXPO 2027」本格的にプロモーションを始動 「GREEN×EXPO 2027」の公式ロゴマーク及び略称ロゴが決定。公式アンバサダーに芦田愛菜さんが就任。会場デザインが公表されるなど、機運醸成が進む。	643
21	「子育てしたいまち」の実現に向けたデジタルの活用 小・中学生の交通事故発生場所を示した「こども・交通事故データマップ」の公開、保護者向け園選びサイト「えんさがしサポート☆よこはま保育」の開設、全市立学校のCO2濃度等のデータを公開。	588
22	統一地方選挙実施 本市では、横浜市議会議員選挙・神奈川県議会議員選挙・神奈川県知事選挙が行われた。市議会議員選挙では定数 86 人に対し、138 人が立候補した(投票率 42.83%)。	555
23	姉妹都市ウクライナ・オデーサ市と覚書を締結 ゲネディー・トゥルハノフ市長が横浜市会本会議場において、本市からの支援に対するお礼と更なる連携強化などについて演説。オデーサ市におけるインフラ施設の復旧・復興に協力していくことに合意。	548
24	脱炭素社会の実現に向けた取組を推進 横浜発の新技术、ペロブスカイト太陽電池の日本初の公共空間での実証実験、ごみ焼却工場の排ガスから分離・回収したCO2をメタネーションの原料にして「e-メタン」を作る共同実証等に取り組む。	524
25	郵船クルーズ株式会社新造クルーズ船「飛鳥 III」の船籍港が横浜港に決定 エコクルーズシップとして、日本のクルーズ船で初めてLNG(液化天然ガス)燃料と陸上電力の受電装置を採用、環境負荷を低減する。2025 年夏に就航予定。	423
26	プリキュア 20 周年記念イベント in YOKOHAMA 放送開始から 20 周年を記念し、過去最大となる歴代プリキュア計 78 名が、市内3か所でのパレードや関内ホールでのステージイベントを実施。	416
27	「よこはま防災 e-パーク」開設 時間や場所にとらわれず防災を学べるウェブサイトを開発。一般財団法人ポケモン・ウィズ・ユー財団との連携により、ポケモンが登場するなど親子で楽しめる内容となっている。	414
28	反田恭平さんが横浜みなとみらいホールプロデューサーに就任 第 18 回シヨパン国際ピアノコンクールで日本人では半世紀ぶりの第 2 位受賞の反田恭平さんが「新しい可能性」をテーマにした取組を企画。	365
29	ふるさと納税による寄附受入額、前年度を上回る高い水準で推移 寄附用ポータルサイトの複数化、横浜らしい返礼品の拡充、広報の強化などの取組に注力し、観光都市・横浜の魅力を生かした返礼品が人気となり、前年度を大きく上回る水準で推移。	343
30	「インクルーシブ遊具広場」が横浜市内で初めてオープン 小柴自然公園(金沢区)第 1 期エリアが開園。障害の有無などに関わらず、全ての子どもたちが一緒に遊べることを目指した「インクルーシブ遊具広場」がオープン。	326
31	横浜キヤノンイーグルス 史上最高の3位 ラグビーの国内最高峰リーグ、ジャパンラグビー・リーグワン(LEAGUE ONE)の「プレーオフトーナメント」に初めて出場し、チーム最高位の3位となった。	317
32	第9回アフリカ開発会議(TICAD9)の 2025 年横浜開催決定 過去3回の開催実績や、脈々と築いてきたアフリカとの絆などを PR し、市内・県内の経済団体などとともに誘致を進めてきた。	231
33	横浜暮らしの魅力を伝える「横浜移住サイト～だから横浜で暮らしたい～」を開設 人口が2年連続減少するなか、自然の豊かさ、子育てサポートの充実などの住みやすさに繋がる幅広い魅力を伝えることで、本市への移住・定住を促進し、都市ブランドをさらに高める。	184

- 1 投票対象：横浜市在住の方
- 2 投票者数：10,617人(詳細は「年代別の投票者数/構成比」をご覧ください。令和4年は8,266人)
- 3 投票期間：令和5年11月24日(金)～12月14日(木)
- 4 投票方法：横浜市ウェブサイトまたは専用はがき
2023年に横浜市内で起こった出来事や市政ニュースなど33項目の候補ニュースを提示し、お一人最大5項目を選んでいただきました。なお、候補ニュースにないものは自由記入をお願いしました。
- 5 その他：抽選で合計600名様に横浜ゆかりの品をプレゼントします。

■ 年代別の投票者数/構成比

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	合計
人数(人)	210	788	1,572	2,186	2,855	1,895	1,107	4	10,617
(構成比)	2.0%	7.4%	14.8%	20.6%	26.9%	17.8%	10.4%	0%	-

■ 年代別トップ3

順位	20歳未満	票数	20歳代	票数
1	相鉄・東急直通線開業	91	相鉄・東急直通線開業	484
2	「ポケモンワールドチャンピオンシップス 2023」開催	90	Kアリーナ横浜開業	393
3	慶應義塾高等学校 夏の甲子園優勝	66	「ポケモンワールドチャンピオンシップス 2023」開催	321

順位	30歳代	票数	40歳代	票数
1	相鉄・東急直通線開業	963	相鉄・東急直通線開業	1,366
2	小児医療費を中学3年生まで無料に	711	小児医療費を中学3年生まで無料に	956
3	Kアリーナ横浜開業	661	慶應義塾高等学校 夏の甲子園優勝	840

順位	50歳代	票数	60歳代	票数
1	相鉄・東急直通線開業	2,020	相鉄・東急直通線開業	1,382
2	慶應義塾高等学校 夏の甲子園優勝	1,268	慶應義塾高等学校 夏の甲子園優勝	958
3	Kアリーナ横浜開業	1,183	Kアリーナ横浜開業	734

順位	70歳以上	票数
1	相鉄・東急直通線開業	768
2	慶應義塾高等学校 夏の甲子園優勝	562
3	新型コロナウイルス感染症5類へ移行	402

【参考】令和4年の結果（上位10位まで）

順位	項目	票数	順位	項目	票数
1	鉄道開業 150 周年	3,835	6	横浜 F・マリノス 3 季ぶりの J 1 優勝	3,200
2	横浜マリニタワーリニューアルオープン	3,529	7	横浜市敬老特別乗車証（敬老パス）が IC 化	2,764
3	「聘珍楼横浜本店」138 年の歴史に幕	3,477	8	オミクロン株対応 新型コロナワクチン接種開始	2,617
4	市営地下鉄開業 50 周年	3,324	9	横浜 F C・中村俊輔選手現役引退発表	2,509
5	横浜 DeNA ベイスターズクライマックスシリーズ出場	3,301	10	連続テレビ小説「ちむどんどん」で鶴見区が舞台に	2,351

【参考】平成元年から令和4年までの横浜10大ニュース「第1位」

年	項目
令和4年	鉄道開業 150 周年
令和3年	横浜市長選で山中竹春氏が第33代横浜市長に就任
令和2年	新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐ「新しい生活様式」が広まる
令和元年	横浜でラグビーワールドカップ2019™開催
平成30年	成人式の晴れ着トラブルで市民や団体等から支援の申出多数、横浜市は特設ホームページや相談窓口を設置
平成29年	横浜 DeNA ベイスターズ、19 年ぶりの日本シリーズ進出
平成28年	横浜 DeNA ベイスターズが C S ファイナルステージ初進出、観客動員数が約 194 万人で球団史上最高を更新
平成27年	市内のマンションや中学校等で建物のくい打ちデータの流用等が確認される
平成26年	首都圏で記録的大雪、横浜の積雪 28 センチは観測開始以来 7 番目の多さ
平成25年	みなとみらい線、東横線と副都心線が直通運転を開始、横浜市中心部と埼玉県西部が繋がる
平成24年	横浜ベイスターズが新生チームとして始動
平成23年	東日本大震災発生 市内でも震度 5 強観測
平成22年	A P E C 首脳会議、横浜で開催
平成21年	中田横浜市長（当時）退職
平成20年	横浜市営地下鉄の新路線グリーンラインが開業
平成19年	県内最大級の商業施設「ららぽーと横浜」がオープン
平成18年	横浜市長選挙で中田市長再選
平成17年	G 3 0 ごみ分別拡大全市実施 工場の改修費 1,100 億円節減へ
平成16年	みなとみらい線開業
平成15年	統一地方選挙実施・23 人の新人の市会議員が誕生・松沢新知事誕生
平成14年	2002 年ワールドカップサッカー大会決勝戦 横浜で開催
平成13年	米国同時多発テロ発生（ニューヨークの世界貿易センタービルなどで同時多発テロが発生）
平成12年	青葉区在住の筑波大学名誉教授白川英樹氏がノーベル化学賞を受賞
平成11年	横浜市大病院患者取り違え手術（肺の手術患者と心臓の手術患者を取り違えて手術）
平成10年	横浜ベイスターズ 38 年ぶり日本一セ・リーグ制覇に続き、日本シリーズでも優勝 優勝効果で市内経済も活性化
平成9年	7 万人を収容する国内最大級のスタジアム「横浜国際総合競技場」が港北区に完成
平成8年	少雨のため異常渇水対策本部を設置 2 月、3 月及び 7 月に給水制限を実施した
平成7年	阪神・淡路大震災発生 横浜市では被災地に物的・人的援助を行うとともに、市内の防災対策について、避難場所の見直し等の様々な施策を展開した
平成6年	輸入米の本格的な販売が始まる。国産米指向の一部消費者の買いだめなどから、米不足に市内スーパーでも米を求める行列ができた
平成5年	高さ 296 メートルの日本一の超高層ビル「ランドマークタワー」がオープン 展望フロアに長蛇の列
平成4年	大和市で警官殺傷の容疑者が緑区長津田付近に逃走 幼稚園・小中学校が休校に
平成3年	東京湾を囲む地域で、コレラの感染者が発生。アオヤギが疑われたが、感染経路不明
平成2年	細郷市長が死去、市葬が 3 月 7 日に横浜アリーナで行われた
平成元年	市政 100 周年・開港 130 周年を記念し横浜博覧会が開催される 191 日間 1,335 万人

※ 「横浜10大ニュース」は昭和56年にスタートし、今回で43回目となります。

■協賛企業

WISHBON
ウイッシュボン

よろこびがつなぐ世界へ
KIRIN

Yokohama
Final Stadium x3
2002-2003 SOCCER & 2019 RUGBY



横浜 美や 小樽
since 1929

ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル

横浜市ふるさと歴史財団



THE YOKOHAMA BAY
HOTEL TOKYU

江戸清
Edosei

KEIKYU
京急電鉄

新横浜ラーメン博物館
SHINYOKOHAMA RAMEN MUSEUM

TDM 1874
BREWERY

宮川香山
真葛ミュージアム
Makuzu voice Museum

M みなとみらい線
Minatomirai Line

YKK AP 横浜緑の協会
Yokohama Greenery Foundation

横浜能楽堂
Yokohama Noh Theater

YOKOHAMA
MOTOMACHI
COFFEE

大佛次郎記念館



日本郵船氷川丸

タマゴの
yachiyo

Seaside Line
シーサイドライン

横浜臨海地区建設局

CHRAFT BREWED
YOKOHAMA
BEER

YOKOHAMA
MOTOMACHI
COFFEE



Sankt Gallen

泉陽興業株式会社

Marine Rouge



K KYOURYOKUKAI

横浜スタジアム
YOKOHAMA STADIUM

横浜美術館
YOKOHAMA MUSEUM OF ART

YOKOHAMA
ROYAL PARK HOTEL

Kitamura
MOTOMACHI

横浜シネマ
ジブリ&ゲイ

SOTETSU

YATABAY
又兵衛

その想い、つながる。
YOKOHAMA ARENA

横浜市電保存館

横浜にきわい産



お問合せ先

市民局広聴相談課長 櫻井 智 Tel 045-671-2301